

各校区 教育のあり方を考える会 活動実績

2020.10.08 現在

	逢坂の教育を考える会	瑞穂小学校のあり方を考える会	宝木小学校校区のあり方を考える会	浜村地区の教育のあり方を考える会
検討期間	2013.12～2017.8 (H25～H29)	2017.11～2020.3 (H29～R2)	2018.7～2020.3 (H30～R2)	2018.10～2020.9 (H30～R2)
住民説明会	各集落、保育園に出向いて活動状況説明アンケート結果について住民説明会開催	瑞穂を考える会で説明・意見交換(まち協主催)	保育園保護者対象の説明・意見交換住民対象の説明会	住民対象の説明会を計画するもコロナウイルス感染拡大防止の観点から中止
アンケート実施期間	平成 28 年 12 月配布 平成 29 年 1 月回収	令和元年 7 月配布 8 月回収	令和元年 11/9 配布 12/1 回収期限	令和 2 年 6/25 配布 7/19 回収期限
調査対象	①逢坂地区の 15 歳以上の住民(中学生を除く) ②逢坂小学校 5.6 年生と逢坂小学校を卒業した中学生 ※①と②は別アンケート	瑞穂地区の 15 歳以上の住民(中学生を除く)	①宝木地区、酒津地区の 15 歳以上の住民(中学生を除く) ②宝木小学校 5.6 年生と宝木小学校を卒業した中学生 ※①と②は別アンケート	浜村地区の 15 歳以上の住民(中学生を除く)
アンケート調査方法	区長に世帯ごとに 15 歳以上の人数分のアンケート用紙を渡し、回収もしてもらうよう依頼。 配布枚数を分母とした。 小学生、中学生は学校に調査を依頼した。	区長に世帯ごとに 15 歳以上の人数分のアンケート用紙を渡し、回収もしてもらうよう依頼。 配布枚数を分母とした。	区長に世帯ごとに 15 歳以上の人数分のアンケート用紙を渡し、回収もしてもらうよう依頼。(集落によっては委員が配布・回収) 宝木、酒津集落は規模が大きいため配布枚数が把握できない。そのため住民基本台帳を分母として回収率を計算することとした。 小学生、中学生は学校に調査を依頼した。	自治会の文書配布制度を利用し、各世帯にアンケート調査用紙を 4 枚ずつ配布。回収は地域内 9 箇所に設置した回収ボックスに投函してもらう。 小学校児童、保育園幼児のいる家庭には、学校・保育園を通して配布・回収。
一般回収率	77% (分母：配布枚数)	68% (分母：配布枚数)	70.4% (分母：住民基本台帳)	18% (分母：住民基本台帳)
一般アンケート調査内容	①統合するべきだ ②統合はやむを得ない ③存続するべきだ ④できるだけ存続した方がいい ⑤判断できない ⑥その他 のうちから選択	①統合するべきだ ②統合はやむを得ない ③存続するべきだ ④できるだけ存続した方がいい ⑤どちらも判断できない ⑥その他 のうちから選択	「将来、気高町内の小学校を 1 つに統合することを目指す」ことを会の方向性として住民に賛否を問う	「気高地域の 4 つの小学校を 1 つの小学校に新設統合することが望ましい」とする会の方針に対して賛否を問う。
アンケート調査結果	15 歳以上：①+②=55% 中学生：統合賛成 60% 小学生：全員存続希望	15 歳以上：①+②=67.5% うち 4 校→1 校…60% 4 校→2 校…40%	15 歳以上：賛成 66% 反対 29% その他 5% 中学生：賛成 45% 反対 13% わからない 42% 5.6 年生：賛成 31% 反対 30% わからない 39%	15 歳以上：賛成 65% 反対 19% その他 16%
アンケート結果周知方法	H29.3 に会報で報告	R 元.10 月に会報で結果報告	R2.2 月に会報で結果報告 要望書案を掲載し意見を求める	R2.8 月 結果を全戸配布 要望書案を掲載

別紙 2

	逢坂の教育を考える会	瑞穂小学校のあり方を考える会	宝木小学校区のあり方を考える会	浜村地区の教育のあり方を考える会
要望書提出	2017.8.31	2020.3.27	2020.3.27	2020.9.24
要望書内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 気高町内の小学校と新設統合すること。 2 統合に際して、児童が新しい環境に適応できるための施策を講ずること。 3 子どもたちの安全な通学手段が確保されるよう対策を講ずること。 4 地域の郷土愛を育む教育を継続すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 気高町内の小学校と新設統合をすること。 2 児童が新しい環境に適応できるようきめ細やかな対策を講ずること。 3 スクールバスを運行し、安全で利便性の良い通学手段を講ずること。また、通学にあたり保護者に新たな経済的負担がないよう配慮すること。 4 各地域の郷土愛を育む教育に配慮すること。 	<p>将来のさらなる人口減少、少子・高齢化を踏まえ、子どもたちがより豊かな教育を受けたくましく成長していくために、総合的な見地から気高中学校エリアの4小学校を1校に統合し、新しい学校づくりに早急に着手して下さるよう要望します。</p> <p>統合の条件、過程については次のことを尊重してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 校舎は可能な限り通学時間に不均衡がない位置に新しく整備し、スクールバスを運行して安全で効率的な通学手段を確保するよう対策を講ずること。 2 学校の一体感の醸成を目指した教育を推進すること。 3 児童が新しい環境に適応できるための対策を講じるとともに、地域の郷土愛を育む教育を継続すること。 4 閉校した校舎については、防災や地域振興等に有効活用するよう地域とともに検討すること。 5 統合に際しては、保護者、住民を含めた準備委員会を設置し、意見を十分取り入れること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 気高地域の小学校の新設統合 気高地域の4つの小学校を1つの小学校に新設統合すること。 2 「気高地域小学校統合準備委員会（仮称）」の設立 (1) この度の当会の要望により、「気高地域の小学校の新設統合」に向けて気高地域の4つの小学校区の要望が出揃ったことから、統合に関する必要事項について具体的に協議及び調整するため、各校区の住民代表、各小学校の保護者代表及び学校代表、各保育園の保護者代表等で組織する「気高地域小学校統合準備委員会（仮称）」を早期に立ち上げること。 (2) 統合準備委員会での協議内容や決定事項については、各校区の住民に会報等で適宜周知すること。
その他		<p>PTA が独自に学校保護者にアンケート実施</p> <ul style="list-style-type: none"> • 統合すべき 10% • 統合はやむを得ない 48% • 存続したほうが良い 24% • 存続すべき 6% • どちらとも判断できない 12% <p>統合すべき、統合はやむを得ないと回答した人のうち</p> <ul style="list-style-type: none"> • 気高町内4校で統合する 62.1% • 宝木小学校と瑞穂小学校で統合する 37.9% 	2020.4 会報で要望内容と提出したことを住民に報告	2020.10 要望書提出報告の会報を全戸配布する予定